

介護情報サービス「WELMO」

事業概要 - 社会資源管理システム S R M の開発と構築 (Social Resources Management)

福祉という予算の限られた業界において埋もれてしまいがちな介護、障害、医療、生活保護援助等といった社会資源情報を集約し、ケアマネジャー、医療連携室を通し情報を活用することで「適切な福祉サービスを必要とする市民へ正確な情報を提供できる社会」を実現し、税ベースのコミュニケーションコスト圧縮による税効率の改善を目指して事業を展開しています。(特許出願：特願2013-212624)

介護情報

- 施設情報
- 自費サービス情報
- 人材情報

行政情報

- 介護制度情報
- 障害制度情報
- 年金保険情報

地域情報

- 生活支援情報
- ボランティア情報
- 医歯薬往診情報

関連情報

- 福祉用具情報
- 配食・介護タクシー情報
- 病院情報

社会資源 DB

情報一元化

Personal Computer

WELMO 社会資源管理

Tablet

Smart phone

<http://www.welmo.co.jp/business.html>

9

利用者（住民）のメリット

- ・ 情報にアクセスしやすい
- ・ 複数の行政機関の情報を入手できる
例：居住地と勤務先、離れて住んでいる親の居住地、ふるさと納税先の自治体の情報など
- ・ 自分が興味ある情報だけ選んで
プッシュ型で届けてくれる
- ・ 民間の情報も届けてくれる
- ・ 便利なサービスが次々と生まれる

10

行政機関のメリット

- ・ より多くの人に、タイムリーに情報を届けることができる
- ・ 便利な民間サービスを活用することで住民満足度が上がる
- ・ 自前でサービスを構築・運用しなくてもよい（コストや人件費の削減）

11

オープンデータとは

川上から川下まで
全て行政が担うのではなく、

民間サービスが使いやすい形で
情報を提供することで、

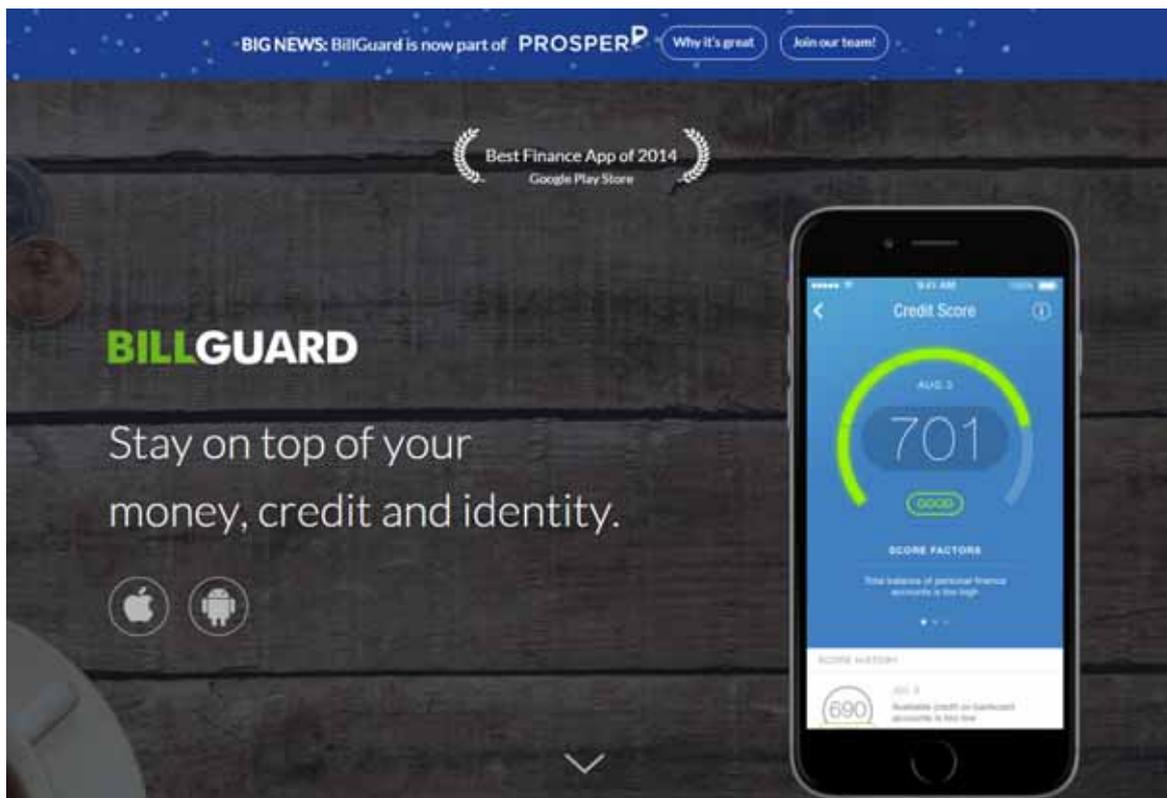
より優れたサービスを
住民に提供することです。
（新しいビジネスも生まれます。）

12

海外では さらに新しい動きも

13

クレジットカード不正利用監視サービス「BillGuard」



<https://www.billguard.com/>

14